

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2025 年度第 6 回（8 月）理事会議事録

- ◇日 時： 2025 年 8 月 14 日（木）19 時 00 分～20 時 00 分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）梶、上田、安保、山田、上地、山西、岡本、赤木、是永、薮、喜舎場、堀田、平川、安江、井戸田監事、杉山監事、竹浦参与、高田参与
（Web 参加）増田、佐藤、豊田、小宮山
- ◇欠席者： 茂永監事
- ◇議 長： 梶

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いに行きわたることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（7 月分）

日	行動内容	役員名
3	精度管理部会	山西、安江
3	大阪市衛生検査所精度管理 専門委員立入検査	岡本
6	精度管理用試料作製	竹浦、山西、杉山、安江
7	日技連勉強会	（Web）上田、平川
9	一般検査部門講習会 （事務所配信対応）	堀田
10	理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、山西、豊田、岡本、喜舎場、赤木、薮、是永、堀田、小宮山、平川、安江、杉山、竹浦、高田、（Web）井戸田、茂永
10	大阪市衛生検査所精度管理 専門委員立入検査	高田
12	第 19 回大臨技教育セミナー	増田、梶、上田、佐藤、山田、山西、岡本、喜舎場、赤木、小宮山、薮、是永、平川、竹浦、高田
12	日臨技執行理事会議	竹浦
12	組織部部会	岡本、小宮山、是永、平川
14	手話講習会	赤木
15	渉外部会	喜舎場、赤木、安江
16	総務庶務・広報編集・会計部会	梶、上田、山田、豊田、赤木、薮、安江、平川 （Web）堀田、上地

17	JCCLS 理事会	(Web) 竹浦
23	常務理事会	梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、(Web) 増田
25	日臨技支部長会議	竹浦、高田
26	日臨技理事会	竹浦、高田
26	日臨技近畿支部幹事会	梶、上田、佐藤、高田、(Web) 増田
28	手話講習会	赤木
29	全国「検査と健康展」会場視察	喜舎場
31	東大阪市保健所衛生検査所 精度管理委員会	上田、豊田

Ⅱ. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉(報告者：上地常務理事) 7月16日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 2025 年定時総会議決権行使について報告した。
- (2) 2026 年新年互礼会開催について検討した。

〈広報編集部〉(報告者：山田常務理事) 7月16日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 大臨技ニュース7月号 Web 版を発行した。
- (2) 大臨技ニュース8月号(第439号)の編集作業を行った。
- (3) ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉(報告者：上田副会長) 7月16日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 会計システムの新規導入について検討した。
- (2) 7月事務員給与を支払った。

3. 事業局

〈渉外部〉(報告者：安保副会長) 7月15日(火) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 第15回大臨技がんフォーラムの進捗状況を確認した。
- (2) 全国「検査と健康展」の進捗状況を確認した。
- (3) 看護の日の進捗状況を確認した。
- (4) 献血推進活動の進捗状況を確認した。
- (5) 理事会報告を行なった。

〈組織部〉(報告者：安保副会長) 7月12日(日)

- (1) 第19回大臨技教育セミナー最終確認を行った。
- (2) 認知症対応向上研修会進捗状況を確認した。
- (3) タスク・シフト/シェア講習会(8月開催分)の実務委員の確認を行った。
- (4) 検体採取講習会実務委員について確認した。
- (5) 第8回大臨技医学検査学会実行委員の応募を要請した。

(6) 理事会報告を行った。

〈学術部〉開催なし

〈精度管理部〉(報告者：山西理事) 7月3日(木) Web 会議併用にて開催した。

(1) 今年度サーベイ報告会について討議した。

Ⅲ. 報告事項

1. 職務執行状況報告について(会長・副会長・常務理事)

(1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

(2) 2025年7月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2025年7月事業開催状況報告について(梶副会長)

(1) 上記について資料が示され確認した。

3. 6月までの予算執行状況について(上田副会長)

(1) 執行率が50%未満のところ7部門および計画を超える支出が3部門で認められたため理由を確認した。

(2) 学術部では会場費の未払や、会議費で Web 参加が多く交通費がおさえられたと報告された。

(3) 教育セミナーやデータ標準化では会場費の支払いが予定より早くなったと報告された。

4. 謝金システムの進捗について(豊田理事)

(1) 委員や役員の登録は終了した。

(2) 今後は講師の登録を進める。登録を進めるにあたり講師のメールアドレスが必要なので様式5の改訂を行った。

5. 2025年度定時総会議決権行使について(上地常務理事)

(1) ハガキでの議決権行使では施設会員の回答を施設連絡責任者が収集するので票数を集めやすい。その一方で記載不備が多い。

(2) 電磁的議決権行使では不備が少なくチェックがしやすい。退職や休職をしている会員にも対応してもらえる。

6. 令和7年大臨技新年互礼会開催について(上地常務理事)

(1) 2026年1月12日(月・祝) 12:00~14:00で仮予約している。

(2) キャンセル料は2か月前まで発生しない。

7. 大臨技会報について(山田常務理事)

(1) 9月1日発行の予定であり8月19日までデータの編集を行い、27日には確認作業を終える予定である。

8. 令和7年度厚生労働大臣表彰候補者の推薦について(梶副会長)

(1) 昨年度に推薦を決定していた増田会長を推薦したと報告された。

9. 大阪府医師会医療モニターの推薦について（梶副会長）
- （1）土地常務理事を推薦したと報告された。
10. 物品借用について（梶副会長）
- （1）渉外部より非侵襲性ヘモグロビン測定器とエコー装置の借用依頼があったと報告された。
11. 精度管理報告会について（山西理事）
- （1）2026年1月12日（月・祝）10:00～11:00にアートホテル大阪ベイタワーで大臨技新年互礼会開催前に行う予定である。
12. 日臨技理事会報告会について（高田参与）
- （1）タスク・シフト/シェアにおいて8月1日からは新ルールに基づいて進める。申請済みのものは過去のルールが適用される。
13. その他
- （1）大臨技医学検査学会について（堀田理事）
 - ・実行委員3名・実務委員1名の応募があった。
 - ・学術部各部門から1名実行委員の選出をお願いした。
 - ・8月26日（火）19時より実行委員のキックオフを開催する。
 - （2）渉外部より（喜舎場理事）
 - ・8月16日に京橋駅前広場で夏季献血推進活動を行う。
 - ・10月26日府民健康フォーラムのちらしが届いており送付方法を検討する。
 - （3）ポータブルエコー装置について（上田副会長）
 - ・iPadのOSや本体がアップデートできておらずすぐに使えなかった。
 - ・使用する部門は早めに引き取りに来て動作確認をする。
 - （4）登録学生について（堀田理事）
 - ・登録学生に該当しないのに登録学生で申し込む案件がありその対応が煩雑なので検討してもらいたい。
- ※今後、登録学生制度を見直す予定なので、文言変更等の簡易な対応をお願いした。

IV. 議 題

1. 法人設立40周年 技師会創立75周年記念式典・記念祝賀会について（梶副会長）
- （1）2026年9月12日（土）15:00～18:00アートホテル大阪ベイタワーを仮予約している。
 - （2）上記について開催することは承認されたが開催日については学会等と重なるので総務庶務部会で再検討する。
 - （3）300名参加で会場費・食事代でおよそ500万円の見積書をもらっている。
2. 会計システムの導入について（上田副会長）
- （1）部門会計については山西理事作成の会計システムを利用しており決算時まで

事務所会計と部門会計が分かれている。また、状況によって改修が困難となる場合も想定される。今後のため新しい会計システムの導入を検討した。

(2) 4社より見積もりを取った結果 TKC 社の FX4 が妥当であり進めていくことが承認された。

(3) TKC 社の会計システムはそこに所属する会計士または税理士と顧問契約をする必要があるが、現在契約中のいざなみ税理士法人は TKC 社に所属していない。そのため、契約会計事務所を変更する方向で検討することとなった。

3. 大臨技会員以外の講師招聘について（堀田理事）

(1) 病理検査部門より第 38 回大阪病理技術研究会において日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院の郡司昌治氏と株式会社常光の安必平氏を招聘したいと申し出があり承認された。

(2) 一般検査部門より令和 7 年度大臨技一般検査部門一般検査フォーラムにおいて広島赤十字原爆病院の山下美香氏を招聘したいと申し出があり承認された。

4. 日臨技における現状把握のための調査協力施設の再選定について（梶副会長）

(1) 上記について今年 9 月末に満了となるので再選定依頼があった。

(2) 留任することが承認された。大病院分野で大阪公立大学医学部附属病院、中病院分野で枚方公済病院・阪南中央病院、小病院分野で大阪旭こども病院である。

5. 後援申請について（梶副会長）

(1) 公益社団法人臨床心臓病学教育研究会より 2025 年 11 月 22 日開催の 1 日で学ぶ心電図集中講座の後援依頼があり承認された。また大臨技ホームページ掲載についても承認された。